

■実績一覧（危機管理ラボ）－平成28年度（実施順）

No	実施年月日	都道府県	場所	協力団体	研修テーマ	講師（敬称略）	
1	平成28年5月23日	山形県	山形市国際交流プラザ	消防庁 山形県	市町村長による危機管理の要諦－初動対応を中心として－	齋藤昭	危機管理・防災アドバイザー
					2度の水害における見附市の対応について	久住時男	新潟県見附市長
2	7月11日	和歌山県	和歌山県自治会館	消防庁 和歌山県	東日本大震災と日本の消防	久保信保	自治体衛星通信機構理事長
3	7月15日	北海道	ポールスター札幌	消防庁 北海道 市長会 町村長会	東日本大震災の教訓と対応	山本正徳	岩手県宮古市長
					熊本地震を踏まえた市町村の地震対応の課題	室崎益輝	兵庫県立大学防災教育研究センター長・教授
4	7月25日	青森県	ラ・プラス青い森	消防庁 青森県	トップセミナーテキストの説明	坂本敏昭	危機管理局防災危機管理課長
					地域を知り、防災を考える－最近の豪雨災害事例から学ぶこと－	牛山素行	静岡大学教授
5	7月26日	京都府	京都ガーデンパレス	消防庁 京都府	「平成28年熊本地震」を踏まえた市町村の災害対応の課題について	瀧本浩一	山口大学大学院創成科学研究科准教授
					市町村における業務継続計画策定の必要性について	大山直宏	内閣府 政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付 参事官補佐
					・災害からの安全な京都づくり条例について ・マルチハザード情報提供システムの運用について	畑中健司	京都府府民生活部防災消防企画課地域防災担当課長
6	7月27日	秋田県	ルポールみずほ	消防庁 秋田県	大規模災害と危機管理～自治体トップに求められること～首長メッセージの取材から	中川和之	時事通信社解説委員
					トップセミナーテキストの説明	高橋博英	秋田県総務部総合防災課
7	7月29日	愛媛県	メルパルク松山	消防庁 愛媛県	あの日を忘れずともに未来へ～東松島一心～東日本大震災の対応と教訓について	阿部秀保	宮城県東松島市長
					平成28年熊本地震を踏まえた市町村の震災対応	鍵屋一	跡見学園女子大学教授
8	8月4日	鹿児島県	マリンパレス鹿児島	消防庁 鹿児島県	平成26年8月豪雨時における災害対応の教訓	辻重五郎	兵庫県丹波市長
					大規模災害時の市町村長の対応について	岩田孝仁	静岡大学教授

No	実施年月日	都道府県	場所	協力団体	研修テーマ	講師（敬称略）	
9	8月24日	佐賀県	佐賀県自治会館（グランデはがくれ）	消防庁 佐賀県	「震度7」の備えと反省～想定外を想定内に～	日置和彦	熊本県西原村長
					「災害対応における首長の役割」及びグループ討議	古本尚樹	熊本大学特任准教授
10	8月29日	千葉県	ホテルプラザ 菜の花	消防庁 千葉県	熊本地震を踏まえた市町村の震災対策	鍵屋一	跡見学園女子大学教授
					平成20年 岩手・宮城内陸地震への対応と復興に向けて	佐藤勇	宮城県栗原市長
11	8月30日	香川県	JRホテルクレメント高松	消防庁 香川県	あの日を忘れずともに未来へ～東松島一心～東日本大震災の対応と教訓について	阿部秀保	宮城県東松島市長
					熊本地震を踏まえた地震対策のあり方	室崎益輝	兵庫県立大学防災教育研究センター長・教授
12	平成29年1月18日	大阪府	シティプラザ 大阪	消防庁 大阪府 市長会 町村長会	地震発生時における首長の役割と対応—熊本地震対応を踏まえて—	菅野拓	人と防災未来センター 研究員
13	1月30日	福岡県	ホテルレガロ 福岡	消防庁 福岡県	阪神・淡路大震災とその後の災害から学ぶ 災害の対応事例と教訓	齋藤富雄	関西国際大学セーフティマネジメント教育研究センター長
					平成19年新潟県中越沖地震時の震災対応の教訓～首長の震災時における対応策～	会田洋	新潟県柏崎市前市長
14	2月3日	愛知県	メルパルク 名古屋	消防庁 愛知県	熊本地震災害から学ぶもの 自助・共助の重要性	植松浩二	熊本県熊本市副市長
					大規模災害と危機管理～自治体トップに求められること～首長メッセージの取材から～	中川和之	時事通信社解説委員
15	2月17日	徳島県	ホテル千秋閣	消防庁 徳島県 市長会 町村長会	災害時のトップとしての役割—大規模災害時に犠牲者ゼロを目指すためにトップが取るべき行動について—	日野宗門	Blog防災・危機管理トレーニング 主宰、消防大学校客員教授
16	2月22日	福島県	福島県危機管理センター	消防庁 福島県 市長会 町村長会	自治体における災害時の業務継続計画について	室崎益輝	兵庫県立大学防災教育研究センター長・教授